

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和5年3月25日

アンケート期間: 令和5年1月7日～令和5年2月10日

事業所名 放課後等デイサービス NIJIRO NOBA

保護者等数(児童数) 44名 回収数30名 割合68%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	3	1	2		人数や活動内容に合わせて、適宜レイアウトや活動場所の見直しを行なってまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25	3	0	2		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	6	2	11	入口が二階、エレベーターあるか不明です。	怪我等で階段を上ることが難しい事情がある場合は、個別で職員通路のエレベーターをご案内させていただきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	27	3	0	0		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	23	4	0	3		アンケートによる保護者の皆さまのニーズの把握や支援教材の入れ替えと並行して、研修で職員の支援技術を向上させていき、プログラムがマンネリ化しないように努めていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	3	1	16		フードパントリー事業などの社会貢献活動以外でも交流の機会を確保していけるように、イベント内容を検討してまいります。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	4	0	2		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	27	2	0	1		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	3	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	3	1	7		年度に2回保護者会を開催しておりますが、保護者の皆さまがより参加しやすくなるように、イベント内容や周知方法の見直しを行います。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	2	0	7		日頃から保護者様と細やかにコミュニケーションをとり、ご意見やご相談を安心してお伝えいただける関係づくりに努めていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	1	0	1		
14 個人情報に十分注意しているか	25	0	0	5			
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	6	2	7	防犯マニュアル伺っていないです。	一部、不足があったと思われる内容につきましては、早急に確認し、分かりやすく周知してまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	3	1	13		定期的に訓練を実施してまいりましたが、実施したことがきちんと保護者の皆さまに伝わるよう周知方法を見直し、安心してご利用いただけるようにします。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	22	6	1	1	お子さま自身が通所する目的意識を持てるような活動プログラムを提供していきます。また、友達と良好な人間関係を築けるよう援助していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	25	4	1	0	勉強が出来る時間を増やして欲しいです。 お子さま一人ひとりの特性理解に努め、課題感の本質を捉えた支援を行なってまいります。また、環境設定や職員間での情報共有などはより丁寧に行なってまいります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。